



スポーツクライミング 第5回東京選手権大会

スピード種目

競技注意事項

1. 規則について

本大会は原則としてIFSC国際競技規則および本競技注意事項により実施する

2. 競技会場使用上の注意

- 1) 荷物は指定された場所において、個人で責任をもって管理すること。また貴重品類は各自で保管し、万一のことがあっても主催者側は責任を負わない。
- 2) 会場内の全ての電源の使用を禁止する。

3. ナンバーカードについて

ナンバーカードは正規のものを1枚配布する。上衣背面に確実につけること。すべてのナンバーカードへの加工、変形は禁止する。なお、ナンバーカードは競技終了後速やかに返却すること。

4. ユニフォームについて

企業のロゴ等については、IFSC国際競技規則3.18を適用する。また、入れ墨（タトゥーを含む）は必ず外部から認識できないようにすること。上記に違反した場合は、警告（イエローカード）の対象となる。

5. 競技について

【共通】

- 競技は 成年・少年男子 / 成年・少年女子 / ジュニア男子・女子 の3カテゴリにて行う
- 決勝出場者数はIFSC国際競技規則が定める通り

【成年男女、少年男女】

- IFSC国際競技規則が定めるルートを使用する
- 予選はタイムレース、決勝はトーナメントで行う



TOKYO MOUNTAINEERING FEDERATION
SPORT CLIMBING BUREAU

www.togakuren.com

【ジュニア男女】

- 本大会特設ルート（高さ約10m）を使用する。なお昨年度までのルートとは一部異なる可能性がある。
- 予選はタイムレース、決勝はトーナメントで行う

6. 表彰について

- 1) 男子及び女子の各種目3位までに入賞した選手を表彰する。
- 2) 東京選手権大会全種別の男子及び女子の総合優勝者を表彰する。
- 3) 代理表彰は一切認めない。

7. 抗議について

抗議に関する全ての手続きは、IFSC国際競技規則に準ずる。尚、供託金は8,000円とする。成績に対する抗議は競技結果発表後、**選手本人から**審判長へ直ちに申し出ること。

8. アンチ・ドーピングについて

公認スピード日本記録に該当するタイムを記録した場合、ドーピング検査の対象となる。その場合、スタッフの指示に従うこと。

9. その他

- 1) 競技運営上、多少の競技日程の変更をする場合がある。
- 2) 競技中の事故に起因する障害以外の疾病に対して、主催者は責任を負わない。
- 3) 盗難・紛失について
主催者側で預かった物品に関しては一時保管するが、その他のものについては一切責任を負わない。（遺失物は大会本部で管理する）。
- 4) 競技中に不測の事態が発生した場合は大会本部の指示に従うこと。その他、不明な点は問い合わせること。

公益社団法人東京都山岳連盟